

教員業務内容報告書

報告者氏名	赤塚 康介			所属	文科	職位	准教授	報告年度	令和5年度
分野	計画				実績				記載事項例
	エフォート	内容			エフォート	内容(計画からの変更点)			
教育	40	今年度は、保健体育1・2、生涯スポーツ1・2、リベラルアーツ特論、生涯スポーツ特論を担当することになっている。学生の体力の低下は、年々進んでおり深刻化している。多くの学生が体育の授業が楽しかったと感じられるような授業構成を目指し、授業評価において総合的に良い授業であったと80%以上の学生に感じてもらえるように工夫を行っていききたい。							担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指導 学生教 教育方法改善 内容
研究	20	2020年度～2023年度にかけて科学研究費が採択されており、今年度が最終年度となる。コロナ禍の影響により、当初の計画通りに進んでいないため1年間の期間延長となった。昨年度に実験は終わっているため、論文の採択と学会での発表を目標としたい。							論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金
学生生活指導	15	ここ数年、コロナ禍の中で部活動の制限も多く学生のモチベーションが上がらない状況が続いているが、九州高専大会での入賞、高体連の県大会への出場等、学生が活躍できるようにサポートを行っていききたい。							クラブ顧問 コンテスト指導
校務・管理運営	20	今年度は、1年機械工学科の担任を受け持つことになっている。高専へ入学して最初の学年となるため、新しい学校生活に不安を抱かないようにサポートを行っていききたい。また、委員として学生相談室委員とキャリア支援室委員を務めることになっている。							主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員
社会活動	5	現在、日本臨床神経生理学会、日本体育学会、日本体力医学会へ所属している。外部団体では、久留米市陸上競技協会の理事として活動しており引き続き協力を行っていききたい。							所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。